

五小っ子

平成29年度 学校便り第15号 (9月28日)

島原市立第五小学校
校長 永田 俊文

学校教育目標

『進んで学び、思いやりの心を持ち、
心身ともにたくましい子どもを育成する』

○ やさしさいっぱい ○ かしこさいっぱい ○ たくましさいっぱい
教育目標実現を目指し、子どもたち一人ひとりを大切に、全職員で力を
合わせ、日々の教育活動に取り組みます。



思い出に残るふれあい運動会

第14回ふれあい運動会へのご理解とご協力有り難うございました。前日及び当日も早朝からのテント設営・駐車場誘導等の町内会皆様の御尽力のおかげで予定時刻に始めることができました。

元気いっぱいの入場行進で始まった今年の運動会、「最後まで燃えつづける 安中魂」の大会テーマのとおり最後の最後まで熱い運動会でした。

1年生による開会式での代表挨拶は、会場全ての心を掴んだと言っても過言ではない程、上手でしたね。来賓・保護者席からの賞賛の声も



聞こえてきました。

子どもたちの頑張りは勿論ですが、保護者・地域の皆様の応援が何よりも大きな支えになりました。

各学年いろいろな種目に挑戦しました。低学年の表現「UFO 2017」も終始可愛い笑顔が素敵でした。

中学年「エイサー 島人ぬ宝 2017」にも全員のやる気がみなぎりとても良かったと思います。テンポの速いポッキーダンスも見事でしたね。

高学年が挑んだ「ソーラン節」も気迫あふれる出来で、さすがでしたね。

毎年人気の応援合戦は、各組とも全学年が力を合わせて競う魅力がありました。6年生「五小の親子でカンパイ」は楽しいパフォーマンスが良かったですね。

最終種目の子ども会対抗リレーも最高の盛り上がりを見せ、会場全体が興奮状態だったように思います。予選でも決勝でも各子ども会の6年生が、スタートの1年生を勇気づける光景が印象に残っています。

閉会式の万歳三唱では、最後まで立派な態度を披露した子どもたちに大町会長さんから褒めの言葉をいただき大変嬉しく思いました。保護者・地域の皆様本当にお世話になりました。

運動会で学んだことを翌日からの学校生活にいかすよう頑張っている子どもたちをこれからもどうぞ応援してください。



—スタート直前の1年生を勇気づける6年生—

—消防団礼式訓練に参加した6年生—

『だいじょうぶよ。』『がんばってね。』などと勇気づけていたそうです。

～子どもたちの感想～

- ・「ありさん、がんばれ」はおうちの人といっしょでたのしかったよ。いっしょうけんめいがんばって、かったからうれしかったよ。(1年生)
- ・UFO がたのしかった。もういちどしたいな。(1年生)
- ・UFO ダンスは、みんなが楽しそうに見ていたからよかったよ。おうえんの「ブルゾンちえみ」は、思わずはずかしくなったので、やばかったよ。(2年生)
- ・リレーのバトンタッチの時に、こけてケガをしました。でも前の人のおいについてうれしかったです。(2年生)

～保護者からの感想～

- ・成長を感じました。真剣に一生懸命がんばる姿に感動しました。
- ・1年生の一生懸命がんばっている姿に感動しました。我が子も、今持てる精一杯の力を出しきったようで、成長を感じました。お友だちのことも、自分のことのように応援していて本当に素敵な運動会でした。

～先生たちのつぶやき～

- ・お子さんの体調管理や洗濯、ダンスグッズの準備や登校時間の調整などなどご協力ありがとうございました。「がんばったよ。たのしかったよ」という子どもたちの思いは、自信となり、これからの生活に生きてきます。
 - ・子どもたちのがんばりをほめ、みんなでゲットした🌸がふえました。お家の人からの「がんばったね。」という励ましが、次へのやる気につながっています。
 - ・声を枯らしてがんばった応援練習。6年生のためにも、一生懸命に取り組む姿がとても嬉しかったです。やり抜いた子どもたちに拍手です。
 - ・学級対抗リレーのコーナートップができていました。指導されたことを、しっかり身につけていて、とても嬉しかったです。
- ところで、ギュウツとしていただけましたか？

本校の教育活動を応援してくださる地域の絆が一層深まった運動会でした。来年も楽しみでなりません。

※島原市立第五小学校ホームページからカラー版がご覧いただけます。